

桂坂山の手倶楽部だより

(第17号) 平成21年8月1日発行

桂坂山の手倶楽部だより編集委員会



役員会だより

1. 第1回役員会開催(5/10)

- (1) 総会・親睦会(102名出席)の進め方など反省を行い、次年度に活かすことにしました。
- (2) 今年度の新会員の募集方法について、PRポスタ-や広報誌の活用につき検討しました。
- (3) 「ほっとラインの会」の発足を受けて、その対応方法について話し合いました。

2. 第2回役員会開催(7/11)

- (1) 新会員募集のため、自治連広報誌「桂坂」に投稿。またポスタ-も趣向を新たに作成掲示することにしました。
- (2) 10/22~23の「作品展」の実施計画について検討しました。今回は一般会員からの出展に力を入れます。
- (3) 「ふれあいト-ク」を9月10日、ふれあい会館で、「相続にまつわるお話」の講演会を開催することにしました。
- (4) 今年度第1回地域ケア会議の報告。松尾学区の現況を参考に「ほっとラインの会」の今後を意見交換しました。
- (5) 桂坂小学校「見守り隊」青山隊長より、活動の現況と「声掛け活動」の協力依頼を受けました。

市・区老連だより

1. 区老連総会で表彰

区老連理事 田中 健一

去る5月15日、区老連第33回通常総会で永年勤続表彰がなされ

第4倶楽部会長 松本 初次さん(さくら)

第4倶楽部庶務 辻 たか枝さん(つばき)

のご両人が受賞されました。役員会で乗本会長よりお祝の言葉と、謝意が述べられました。

2. 義援金のお願い

奉仕委員 高木 紀子

例年、義援金および切手などの提供にご協力いただいておりますが、本年は義援金のみとなる見通しです。これは社会福祉活動の一環としての取り組みですので、会員の皆様のご協力をお願い致します。現在11,900円集まっていますが、9月末日まで更にご協力を頂き区老連に届けたいと思っています。なお、今までに提供いただいた切手は次の機会まで奉仕委員で預らせていただきます。

ご提供頂く物 : 義援金 締 切 : 9月末日
お届 け 先 : お近くの地域委員まで(地域委員の方は、単位倶楽部の会長まで届けて下さい)

3. 区老連グラウンド・ゴルフ大会開催

体育委員 岡村 英明

例年より1ヵ月早い5月11日(月)第17回区老連主催のグラウンド・ゴルフ大会が嵐山東グラウンドで開催(15学区約190人参加)され、当倶楽部から16名の方が出場し、次の4名の方が男女別10位以内に入賞され、10月8日(木)岩倉東グラウンドで開催される市老連主催のグラウンド・ゴルフ大会に西京区代表として出場されることが決まりました。

なお、桂坂から優勝者が出たのは平成11年の塩見睦子さん以来のことです。

男性の部 優勝 岡村英明さん(つばき) 6位 伊藤光男さん(さくら) 9位 松本正二さん(ひいらぎ)

女性の部 3位 長谷川洋子さん(さつき) 皆さんの市老連大会での健闘を期待しています。

4. 区老連囲碁・将棋大会開催される 福利厚生委員 松本 初次

桂坂は強い!なぜこんなに強いのか!会場の、あちこちから声がもれてきました。

区老連主催の囲碁・将棋大会が、6月13日(土)ふれあい会館で開催され、参加者64名のうち当倶楽部から13名が参加しました。

当日は10時から3時までの熱戦の末、囲碁Aクラスで西澤、伊藤、中西、高木さんの同好会メンバーが1位から4位までを独占する快挙で、会場から歓声が聞こえたのです。また、将棋で中西さん囲碁Cクラスで井筒さんも活躍されましたが惜しくも優勝を逃されました。

優勝された西澤さんは、8月市老連囲碁・将棋大会に西京区の代表として出場されます。健闘を祈っています。



5. 文化芸能祭・作品展のお知らせ 文化委員 中口 利秋

今年も西京老人クラブ連合会主催の第19回文化芸能祭・作品展が下記のように、開催される事になりました。

芸能ステージでは、山の手倶楽部から午前中、谷龍彦さん(しらかば)参加でトウエンティスト・ズのハ・モニカ演奏、竹田末葉子さん(はなみずき)他の津軽三味線、午後にはカラオケ同好会から、西村明さん(あかしあ) 鹿取珠江さん(はなみずき)が出演され、芸能祭のトリにコ・ラス同好会の美しいハ・モニカが聴けます。

作品展は192点が展示され、山の手倶楽部から絵画12点、書道24点、俳句8点、写真6点が出展されます。一人でも多くの会員の皆様のご声援、ご観賞をよろしくお願い致します。

芸能ステージ	9月19日(土)、開場9時50分、開演10時10分~16時50分
作品展	9月19日(土)~20日(日) 開場10時~16時30分
場所:	京都西文化会館(ウエスティ)

その他のお知らせ

1. 「趣味の作品展」 出展作品の募集 作品展担当 中口 利秋

10月22日(木)~23日(金)に京都中央信用金庫桂坂支店2階ホールで各同好会出展の作品展を開催致します。この会を盛り上げるためにも、同好会以外の方の作品も募集致します。趣味をお持ちの方は、是非奮って出展して戴きます様、役員一同心待ちに致しております。

出展を希望される方は、8月末日までに作品展担当者、または各地域委員まで出展作品の概要を出展申込書でお知らせ下さい。出展申込書は、下記の担当者が持っていますので、ご連絡いただければお届け致します。

記

作品展担当者	中口利秋 331-7131	安楽つねみ 332-6768	内田圭子 333-1933
	園 章 332-4547	八木 兵司 332-5881	

出展作品	: 書、画、生花、園芸、手芸、工芸等	申込方法	: 出展カードを提出
提出先	: 作品展担当者が各地域委員	締切	: 8月31日

2. 「ふれあいト・ク」の開催 研修委員 伊藤 光男

年度計画に基づき、以下の通り企画致しました。参考になる内容と思われまので、会員の皆様お誘い合せの上、是非ご参加頂きますようご案内致します。なお、今回は女性会と共同で開催致します。

開催日時と場所	9月10日(木) 13:30~15:00 ふれあい会館 第1研修室
講演の内容	相続にまつわる話 相続問題では、いろいろ争いが生じやすい..... 将来問題が生じないよう、今から心の準備を..... 兄弟、子供達が仲良く過ごせるように.....
講師	行政書士、木村先生(桂坂に在住)

3. 趣味の作品展のお誘い

作品展担当 中口 利明

昨年は桂坂自治連合会20周年記念事業の一環として、女性会、社会福祉協議会との共催でふれあい会館で開催されましたが、今年は例年通り山の手倶楽部の作品展が10月22日(木)~23(金)の両日9:30~16:00の間、京都中央信用金庫桂坂支店2階ホ-ルで開催されます。

絵画、書道、俳句、写真の各同好会の作品の数々と共に、一般の方々の作品、盆栽等、趣向をこらした作品の数々が出展予定です。

当日は担当者一同、茶菓の用意をして、山の手倶楽部会員の方々のご来場をお待ちしております。

4. 第1回地域ケア会議開催

事務局長 八木 兵司

去る7月9日、桂坂自治会館に於いて表題の会議が開催され、当倶楽部から単位倶楽部会長4名が出席しました。この会議は、「沓掛地域包括支援センタ-」が中心になって関係諸団体が地域の高齢者支援を目的に情報交換をするために年2回開催されています。

今回は、高齢者を支援するために編成されている松尾学区の「助っ人の会」と桂坂学区の「ほっとラインの会」の活動状況の紹介があり、これらについて意見交換が行われました。

松尾学区では、この会は社会福祉協議会と民生児童委員協議会が中心になって平成17年に立ち上げられました。現在、ボランティアの助っ人は約60名登録されていて、年20~30件程度地域の高齢者の手助けを行っています。

桂坂学区では、この「助っ人の会」を参考に、山の手倶楽部の働きかけで社会福祉協議会が中心になって地域女性会その他の関係諸団体の協力の下に「ほっとラインの会」が平成20年に立ち上げられました。約40名のボランティアの方がメンバ-に登録されていて、これまでに約10件ほど高齢者の支援を行っています。

歴史の浅い桂坂地域では、松尾学区ほど人間関係が深まっていないこともあって、支援を要請される高齢者の方が少ない傾向がありますが、山の手倶楽部の会員の方を始め地域住民の方の高齢化も進んできていて、今後この制度の必要性は高まってくると思われますので、山の手倶楽部としてもこの「ほっとラインの会」の育成に努めていきたいと考えています。

5. 事務局よりお願い

朝の声掛け活動に参加

この8/20(木)、21(金)、24(月)、25(日)、26(水)の5日間、朝8時から30分間、小学校東門で子供達に「おはようございます」の声掛けをします。これは、安全安心な街づくりの一環として取り組んでいるもので、皆様のご参加をお願いします。

「桂坂」に投稿の依頼

自治連広報誌「桂坂」に「山の手倶楽部だより」の欄を設けていただき、6月号より掲載をお願いしています。当倶楽部の活動を皆さんにもっと知ってもらえるように考え自治連合会にお願いしましたので、積極的に投稿をお願いします。投稿の提出先は、500字以内で事務局長八木(332-5881)又は事務局西澤(333-1357)に、お願いします。

会員投稿欄

随筆 かきつばた 杜若 安楽 つねみ (さつき)

桂坂が緑の風につままれる頃、野鳥公園の杜若の花が池の面を紫に染め、初夏の風情を心行くまで満喫させてくれます。 「紫の雨つぶのせて杜若」

杜若の花が開く時「ポン」と音がし、その音を聞くと願い事が叶えられると云うので或るテレビ局が、マイクロホンで取材をしてみたところ、「ス-」と花びらの擦れる事がし、まるで木綿ずれの音の様だったと表現をしていました。

杜若が花を終える頃、鮮明なコバルト色をした翡翠が小魚を取る素早さを見せてくれる。そして、いよいよ蛍の夜がやって来ます。

野鳥公園の変わり行く四季を楽しみながら、それぞれのサ - クル展示作品を觀賞し語り合う至福の時を楽しみ、合津八一先生の、「深くこの生を愛すべし」の言葉がすきで、いつも明るく元気で、感性を磨きつづけて行きたいものだと、常々心がけております。

残り人生ばら色に 松尾 隆夫 (かえで)

白内障手術準備

目の中のレンズが濁る白内障は、新しいレンズに入れ替える手術で良くみえるようになるのが白内障手術である。10年前左目を手術したが、殆んど人はもう一方も手術する人が多いと言われていた、今回右目を手術する。今回は1週間前から目をきれいにと、殺菌、感染予防の点眼液を1日4回点眼する。又内科の診療で手術に支障がないか診察を受ける。

入院は約4日、ここでは日帰りは炎症、感染に責任が持てないことで受けません、日帰りがお好みなら日帰りを実施してくれる病院に行ってくださいとのこと。昔友人が日帰り手術したが「日帰りせんかったらよかった」「なんで」「術後がうまく行かず毎日通院をさせられた、通院なら待ち時間も長く、365連休で、家にいてもすること無いのに入院しといたらよかった。そんな」とのことであった。

手術

目の局所麻酔は同じだが、まつげを切らずにテープでとめるだけ、手術も麻酔から約30分で終わる。水が流れる音がしてしばらくすると、「レンズ頂戴」レンズが入るのやなあと思っている間に「はい終わりました」手術室まで乗ってきた車椅子で病室まで帰り、1時間は安静にしている。病室に先生が来られ、「うまく行きました、明日まで眼帯したままをお願いします」手術がもう少し遅れると水晶体が硬くなり手術方法も変更しなければならなかったかもしれない。手術は早くても、遅くてもうまくいかず、手術の時期があるようである。

手術翌日

前回は眼帯を外すと「真っ白やな」と看護師さんの白衣の白いのに感心したが、今回は「コントラストがついてはっきりするな」と感覚がちょっと違った。

丁度アナログの古いテレビを見ているのと、液晶ハイビジョンのテレビを見るのとの違いで、これから先ハイビジョンで過ごすほうが素晴らしい人生が送れるので白内障手術はお勧めである。

1日4回3種類の点眼をすることのみで、目以外は何処も悪くないので退屈の連続である。

一石三鳥

折角の入院、何かメリットをと入院中は病院の食事以外は食べない努力をすると3kgやせだし、暇だから俳句の好きな人は俳句を、絵の好きな人は絵をと趣味を生かせば一石三鳥である。

退院

1週間は洗髪洗顔禁止、毎日3回3種類の目薬の点眼、メガネのレンズ変更は1ヶ月以上経過してからの注意があり無事退院する。

お知らせ(4/1~7/20)

新しく会員になられた方

お名前	自治会	同好会	お名前	自治会	同好会
榎本 頼兼	かえで	謡曲、ゴルフ	小幡 紘司	しらかば	マ - ジャン
斉藤 誠	さつき	日帰り探訪、歩こう会	九野 嘉寿	かえで	囲碁・将棋、ゴルフ
松井 捨和	かえで	マ - ジャン	井上 勝啓	つばき	グラウンド・ゴルフ
増田 節夫	かえで	写真	平岡 和子	あすなろ	コ - ラス
平尾 武	かえで	カラオケ	奥野 勝	くすのき	グラウンド・ゴルフ

退会された方

辻 勇さん、木村清子さん、藤田よし子さん、円玉澄子さん、斉藤美枝子さん、永井弘子さん、藤田直美さん、大串和子さん、ご逝去：高橋光栄さん ご冥福をお祈りします

今年度の編集委員 八木 兵司、安楽つねみ、岡村 英明、足立郁男、西澤 四郎